

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合 SDGs行動宣言

【滋賀県旅館・ホテルの2030年「目指す姿」】

環境と観光の共生地 ～琵琶湖を守り、琵琶湖と遊ぶ～

「琵琶湖を守る」とは → 環境保全・近江の文化継承・三方よし

「琵琶湖と遊ぶ」とは → 滋賀県での滞在を愉しむ・自然に触れる・美味しい料理を食べる

2030年には、環境と観光が共存する温かい地として、「選ばれる滋賀」となることを目指す



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合 SDGs行動宣言

【滋賀県旅館・ホテルの2030年「目指す姿」】

環境と観光の共生地 ～琵琶湖を守り、琵琶湖と遊ぶ～

【行動指針】

- ① 環境の視点
- ② 社会の視点
- ③ 経済の視点

プラスチックごみの削減（歯ブラシ）

近江文化継承＜食文化・地場産品の活用 / 地域連携の強化＞（米・酒・茶）

SDGs（MLGs）に係る宿泊プラン販売による単価アップ

【具体的な数値目標】

- | | | | | | |
|---------|----------|----------------|---|------|-----|
| ① 環境の視点 | 2030年までに | アメニティのプラスチックゴミ | を | 0 | にする |
| ② 社会の視点 | 2030年までに | 滋賀県産食材の使用料 | を | 50% | にする |
| ③ 経済の視点 | 2030年までに | 客室料（2019年度比較） | を | +20% | にする |



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合 SDGs行動宣言

【スローガン】

環境と観光の共生地 ～琵琶湖を守り、琵琶湖と遊ぶ～

訪れるお客様が滋賀・びわこでの滞在や体験によって心から楽しみ、満喫していただくことで、このかけがえのないびわ湖（取り巻く環境）と長年培ってきた文化を守る仕組みを作り、環境と観光が共生する心温まる地として「選ばれる滋賀」を目指します

【2030年までの行動指針・目標】

- ① 私たちは、「プラスチックゴミ削減」のため、宿泊施設で使用するアメニティのプラスチックゴミを0にします
- ② 私たちは、「近江の文化継承（食文化・地場産品の活用 / 地域連携の強化）」の一環として、滋賀県産食材の使用量を全食材の50%にします
- ③ 私たちは、SDGsにかかわる商品販売によって、客室料（2019年度比較）を+20%にします



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合 SDGs行動宣言

【サステナブルプラン】

◆環境保全につながるプラン

- ・プラスチックゴミ削減
- ・フードロス削減
- ・紙、ペットボトルの再資源化
- ・エコ清掃
- ・山野草育成(生物多様性の保全)
- ・自社栽培野菜をお客様に提供
- ・ヨシ笛作り体験
- ・朽木の森で森林セラピー
- ・生ごみからたい肥にして自社菜園で活用

◆地域連携につながるプラン

- ・地産地消(郷土食プラン)
- ・大津絵の紹介
- ・滋賀の地酒飲みくらべ
- ・街歩き
- ・朝のお散歩会(琵琶湖の朝日や湖岸散策)
- ・冒険いかだ体験
- ・延暦寺での座禅、写経
- ・彦根城内堀の屋形船
- ・地ビールツアー
- ・かばたの見学
- ・レンタサイクル「ビワイチ」プラン
- ・近江発酵食ブッフェ



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から